

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和08年01月05日

計画の名称	尼崎市防災安全まちづくり計画（防災・安全）													
計画の期間	令和０５年度 ～ 令和０９年度（5年間）										重点配分対象の該当		○	
交付対象	尼崎市													
計画の目標	地域防災計画で避難所として指定されている武庫東小学校、武庫東中学校、武庫庄小学校、南武庫之荘中学校、大庄小学校、わかば西小学校、竹谷小学校、園和北小学校、下坂部小学校周辺において災害時に安全に移動するための避難路の歩道改良、大火災避難場所の安全と円滑な避難通路（園路）を確保するため地区緊急避難施設（公園）の改修を集中的に実施するとともに、まちづくり協議会による防災街区整備地区計画の策定に向けた活動助成を実施することにより、防災性と安全性を総合的に向上させる。また、大規模災害発生時に被害軽減することが最大の目的であることから、市民等が迅速かつ円滑に避難行動を行えるよう、平時から防災意識向上に向けた取り組みを行い、災害に強いまちづくりを総合的に推進していく。													
全体事業費（百万円）	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		437	A	353	B	0	C	84	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	19.22	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5当初	R7末	R9末
1	都市基盤が整い利便性と安全性が確保されていると感じている市民の割合を年間1%向上させる。 尼崎市基礎調査（まちづくりに関する意識調査）の都市基盤が整い利便性と安全性が確保されていると感じている市民の割合			
		85%	88%	90%
2	整備計画対象の地区緊急避難施設（公園）の改修を着実に行う。 整備計画対象の地区緊急避難施設（公園）の整備率 （整備済地区緊急避難施設（公園）面積） / （整備が必要な地区緊急避難施設（公園）面積）			
		0%	100%	100%
3	整備計画対象の避難路の整備を着実に行う。 整備計画対象の避難路の整備率 （整備済路線延長） / （整備が必要な路線延長）			
		0%	62%	100%
4	想定し得る最大規模の降雨に対する内水、中小河川洪水の新たなハザードマップを作成・配布を着実に行之い、防災に関する意識向上を図る。 新たなハザードマップを活用した防災訓練や防災講座に取り組んだ、自主防災組織の割合 0 % 1 0 0 %			
		0%	33%	100%
5	発災時に迅速かつ適切な避難行動がとれるよう、平時から防災意識向上につながる取り組みとして、地域の想定浸水深等災害リスク情報の周知により、災害に対する理解を深める。 地域の浸水想定深等災害リスク情報を掲示した標示板を活用した防災訓練等を実施した、自主防災組織の割合 0 % 1 0 0 %			
		0%	33%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	尼崎市	直接	尼崎市	-	-	都市防災総合推進事業（ 住民等まちづくり活動支 援）	防災街区整備地区計画策定支 援	尼崎市地区						9		-
	A13-002	都市防災	一般	尼崎市	直接	尼崎市	-	-	都市防災総合推進事業（ 地区公共施設等整備）	大庄武庫線歩道改良 L=1,10 0m	尼崎市地区						175		-
	A13-003	都市防災	一般	尼崎市	直接	尼崎市	-	-	都市防災総合推進事業（ 地区公共施設等整備）	市道第309号線道路改良 L=3 50m	尼崎市地区						144		-
	A13-004	都市防災	一般	尼崎市	直接	尼崎市	-	-	都市防災総合推進事業（ 地区公共施設等整備）	水明公園整備 A=2,000㎡	尼崎市地区						20		-
	A13-005	都市防災	一般	尼崎市	直接	尼崎市	-	-	都市防災総合推進事業（ 地区公共施設等整備）	猪名川公園整備 A=5,700㎡	尼崎市地区						0		-
	A13-006	都市防災	一般	尼崎市	直接	尼崎市	-	-	災害危険度判定調査（尼 崎市全域）	ハザードマップ作成（内水・ 中小河川洪水）	尼崎市						5		-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											小計						353		
											合計						353		

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	C13-001	都市防災	一般	尼崎市	直接	尼崎市	-	-	ハザードマップ作成事業	ハザードマップ印刷製本・配布等	尼崎市						20		-
		ハザードマップ作成に合わせ、市民等へ配布を確実にし、啓発を行うことで、地域の防災力向上を図る。																	
	C13-002	都市防災	一般	尼崎市	直接	尼崎市	-	-	地域防災機能強化事業	まちなか想定浸水深等標示板の設置	尼崎市						64		-
		ハザードマップ作成に合わせ、まちなかに浸水想定深等の災害リスク情報の標示を行うことで、平時からの水害リスクを市民等に促し、災害時の迅速かつ円滑な避難行動に寄与する。																	
											小計						84		
												合計						84	

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05	R06			
配分額 (a)	12,217	74,575			
計画別流用増 減額 (b)	2,691	1,050			
交付額 (c=a+b)	14,908	75,625			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	14,908	73,957			
翌年度繰越額 (f)	0	1,668			
うち未契約繰越額(g)	0	1,668			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	2.2			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					